

第 121 回 子ども学講演会

「tupera tupera の世界」

◆プレゼンター 亀山 達矢 tupera tupera

亀山達矢と中川敦子によるユニット。2002年より活動を開始する。

絵本やイラストレーションをはじめ、工作、ワークショップ、舞台美術、アニメーション、雑貨など、さまざまな分野で幅広く活動している。絵本など著書多数。海外各国でも翻訳出版されている。NHK Eテレの工作番組「ノージーのひらめき工房」のアートディレクションも担当。『わくせいキャベジ動物図鑑』（アリス館）で第23回日本絵本賞大賞。

2019年に第1回やなせたかし文化賞大賞を受賞。京都造形芸術大学こども芸術学科客員教授。

◆司 会 西尾 新

甲南女子大学総合子ども学科 教授 / 教育心理学・人間発達論

西尾:今日は「tupera tupera」という絵本作家ユニットの第一人、亀山達矢さんにお話して頂きます。皆さんも保育実習、幼稚園実習などで触れたことがあるかもしれませんね。最近では、小学校教科書の表紙を手掛けたり、映画のキャラクターデザインをされたり、たくさんのお仕事をしておられます。tupera tuperaさんの世界を十分に楽しんでいただけたらと思います。では、亀山さんにご登場頂きます（拍手）。

亀山:こんにちは。元気ですか。tupera tuperaの亀山です。今日は1時間半ほどお話しますが、絵本を読んだりもしたいと思っています。よろしくお願いします。

tupera tuperaは、絵本だけでなくいろんな仕事をしています。まとめてみましたので、まずそれをご覧ください。

これは小学校と中学校の国語の教科書の表紙です。公文のドリルの表紙、小説の表紙、東急百貨店や無印良品のクリスマスのビジュアル、NHKの番組「おかあさんといっしょ」で流れるアニメーション「ひみつのパレード」、宝くじのCM、ユナイテッド・アローズの子ども服や水筒など、フェリシモさんと作った様々なコラボ雑貨、王さまお妃さま気分でお茶ができるキング・クイーンカップ、デビルシリーズというシャンプーやトリートメント・整髪料。北海道の旭山動物園で売っている木製パズルは組み合わせを変えると504通りもの動物が作れます。銀座松崎商店の瓦せんべい、お台場の日本科学未来館にある常設展示「ぼくとみんなとそしてきみー未来をつくりだすちからー」、福岡のキャナルシティ博多のクリスマスイルミネーション。舞台「ピン・ポン」、これは演出と美術で関わっています。宮沢賢治の「ふたごの星」という舞台の美術や、ココヨから出しているキューブスゴロク。これは僕の中では、すごろく界の革命と言いつつ切ってます。

「カタチの森」というこちらの空間は、久留米にあるフリースペース、ここでは商店街の会議が開かれたり、学生が勉強していたり、子どもが走り回っていたり。誰でも自由に使えます。こういう空間のお仕

事もしています。埼玉県立小児医療センターでは、病院内で子どもたちがいかに楽しくしていただけるようにするか、アートを施しました。楽器のロボットが 8 体いるんです。彼らが病院内でいろいろ活躍していて、立体はもちろん、時報のアニメーションになっていたり、食器やバッジになっていたり、ありとあらゆる所にいるわけです。映画「未来のミライ」の中では、遺失物係や駅長などのプロダクションデザインを担当しました。NHK の子ども哲学番組「Q」の美術や、工作番組「ノージーのひらめき工房」のアートディレクションも担当しています。また、日本中を飛び回ってワークショップを行っています。

tupera tupera はこんなふうにもいろいろな仕事をしています。実は日々、絵本以外の仕事をしていることの方が多いんです。でも、活動の大きな柱は絵本です。絵本を通して活動の幅を広げていきました。今日はその tupera tupera の面白さを、絵本を読みながら、創作秘話も交えて皆さんにお届けしたいと思います。

では絵本を読みますね。まずはこの絵本。『やさいさん』を読みます（拍手）。みなさんといっしょにひっこぬいてたくさん収穫したいと思います。みんなに声を出してもらいたいです。じゃあ、学生さん「すっぽーん！」と言ってくださいね。はい、どうぞ。（「すっぽーん！」）。まあまあ、いいね。では一般の方と教職員の方、どうぞ。（「すっぽーん！」）。おお、いいですね。じゃあ、みんなでいきますよ。せーの。（「すっぽーん！」）（拍手）。

はたけにやってきました

やさいさん やさいさん だあれ

すっぽーん にんじんさん

やさいさん やさいさん だあれ

すっぽーん ごぼうさん

やさいさん やさいさん だあれ

すっぽーん じゃがいもさん

やさいさん やさいさん だあれ

すっぽーん かぶさん

やさいさん やさいさん だあれ

すっぽーん さといもさん

やさいさん やさいさん だあれ

おやおや もぐらさん こんにちは

やさいさん やさいさん だあれ

すっぽーん たまねぎさん

やさいさん やさいさん だあれ

すっぽーん さつまいもさん

やさいさん やさいさん だあれ

すっぽーん だいこんさん

こんなふうに絵本を 12 冊読みたいと思います。次はこわい絵本ですよ。『おばけだじょ』（拍手）。

おばけだじょ
たべちやうじょ
ばあっ！
つかまえちやうじょ
ぐわあああ
おばけだじょ？
おばけじゃないじょ かえるだじょ
ケロケロ ケロケロ
ケロケロ ケロケロ
ケロケロ ケロケロ
ケロケロ ケロケロ
ケロケロ ケロケロ
ケロケロ ケロケロ
おばけだじょ
たべちやうじょ！
キャー
にげろ ひげろ

はい、ありがとう（拍手）。

絵本ライブで子どもが本当に泣いてしまって、かえるになったところで安心して、へびでまた泣いてしまうということもよくあり、読んでいてとても反応が楽しい絵本です。

絵本の創作の話をしますと、この絵本の最初の見返しのこれ、何かわかるかな。この目玉とか模様に見えてたのが、実はかえるの卵なんですね。絵本の表紙は、物語の世界にまだ入っていないんです。宣伝、ポスターみたいなものです。その次のページが見返し。その次が本扉と言って本の 1 ページ目に当たるところ。じゃあ、表紙と本扉の間にある見返しはなんだ？って言うと、本の世界に入る前の“間”のようなものかと思います。それをめくった瞬間、本の世界に入っていくんですね。だから、最初にかえるの卵を仕掛けておいて、次のページ、本扉で 1 個の卵をクローズアップして、次にちよろっと「おばけだじょ」と始まる。この仕掛けられたカッコ良さを皆さんにわかってもらえたらと思います。全編、影絵で作った絵本です。僕はアナログ人間で紙を切って貼って作っているんだけど、この本は切り絵と影絵で作りました。いつか原画も見たい作品です。最後のページ、後ろ見返しは、どうなっているかという、おたまじゃくしがいっぱい生まれているという感じになっています。

ありがとうございました（拍手）。

次は『いろいろバス』を読みます（拍手）。

あかい バスが やってきました
ごろごろ トマトが おりてきて
にゅると タコが のりました
きいろい バスが やってきました
ふんわりオムレツ おりてきて
きらきら ほしが のりました
みどりの バスが やってきました
ぺたぺた かっぱが おりてきて
ゆっさりと きが のりました
ブッパー
まって まって
くろい バスが やってきました
ざぶーんと クジラが おりてきて
ひっそり かげが のりました
まもなく しゅうてーん しゅうてーん
いろいろ バスが やってきて
いろいろ みんなが おりました
ごじょうしゃ ありがとうございます

これは幼稚園や保育園でとても楽しんでいただいている絵本です。最後のみんがおりるページでみなさんが、あいつがいる、こいつがいると、口々に言うのがおもしろいんですよ。特にこれ、「これは何ですか？」と読書カードやメールとかでよく質問されます。何かわかりますか？これはハムなんです（笑）。これは、うんこですね（笑）。この中で無い色があるんですが、わかりますか？超メジャー級の無い色。青なんです。最初は青を入れようとしたけど、思いつかない。信号も青だけど、緑ですよ。イルカだって青でかくけど、黒だと思ふし。空だって黄色やピンクの時もあるし、海も黒や赤のときもある。青って特殊な色だなあと思って。それで青をやめて、黒にしたんです。ぼくは青がもともと一番好きなんですけどね。この本を作って、さらに青が好きになりました。ありがとうございます（拍手）。

次はせっかくですので、甲南女子大学の先生とコラボレーション、一緒に読みたいと思います。拍手でお迎えてください。高原先生です（拍手）。一緒に読むのは、世界初、パンツと一緒にぬがせて読む本『しろくまのパンツ』。僕がしろくま役、高原先生がねずみ役で読みます。

亀山： 「どこいったんだろう」
しろくまさんがこまっています

高原： 「どうしたの？」

亀山： ねずみさんが しんばいして やってきました
「あのね ぼくのパンツが なくなっちゃったんだ」

高原： 「えー！ きょうは どんなパンツを はいていたの？」

亀山： 「わすれちゃった……」

高原： 「だいじょうぶ きっと みつかるよ
ぼくが いっしょに さがしてあげる」

亀山： 「ありがとう」
おしゃれな しましまのパンツ

高原： 「これ しろくまさんのパンツ？」

亀山： 「ううん ちがう」

亀山・高原： じゃあ だれのパンツ？

亀山： しましまだいすき
しまうまさんのパンツ
おかしがいっぱい
おいしそうなパンツ

高原： 「これ しろくまさんのパンツ？」

亀山： 「ちがうなあ」

亀山・高原： じゃあ だれのパンツ？

亀山： もぐもぐもぐ
くいしんぼう ブタさんのパンツ
はながらの かわいいパンツ

高原： 「これは しろくまさんには
ちいさすぎるみたい」

亀山： 「そうだねえ」

亀山・高原： じゃあ だれのパンツ？

亀山： おはなばだけで
ひらひら ちょうちょさんのパンツ
ねずみさんが
だいすきって かいてある

高原： 「これが しろくまさんのパンツだよね！」

亀山： 「んー ちがうよ」

亀山・高原： じゃあ だれのパンツ？

亀山： うわー ねこさんのパンツ

あぶない！ にげろ にげろ
へんてこりんな みずたまのパンツ

高原： 「しろくまさんのパンツじゃ……ないみたい」
「……」

亀山・高原： じゃあ だれのパンツ？

亀山： くねくねくね
あしが10ぼん イカさんのパンツ
あらら さかさま にんじんのパンツ

高原： 「これ しろくまさんのパンツ？」

亀山： 「ちがう ちがう」

亀山・高原： じゃあ だれのパンツ？

亀山： うさぎさんのパンツ
あたまにかぶって にあってる

亀山： まっしろなパンツ

高原： 「これは だれのパンツかな？」
あ！
しろくまさん よーくみたら……
「パンツはいてるよ！」

亀山： 「そうだ きょうは あたらしい
しろいパンツをはいたんだった！」
「あはは ぜんぜん きがつかなかったよー
ねずみさん ごめんね」

高原： 「でも みつかって よかったね」

亀山： ♪しろくまのパンツ
あたらしいパンツ
はいてるの
わすれちゃうくらい
きもちいいよー
しろくまも パンツも
まっしろけー
まっしろけー

ありがとう（拍手）。 高原先生、ありがとうございます（拍手）。

はい、『しろくまのパンツ』でした。世界13カ国で翻訳されています。これ、何がすごいかわかる？そう、絵本がパンツをはいているのですね。このパンツがすごい！ 落ちにくいのに、脱がせやすい（笑）。

1mm でも 2mm でも寸法が違ってくると、脱ぬがせにくい、履かせにくいっていうのが起こってくるんですけど、絶妙なゴムの締め加減、ゴムないですけどね（笑）。パンツを脱がせて読む絵本を作りたかったので、ここのパンツが重要なんです。中身と表紙は後づけで考えました。それから、絵本の最後の裏付おくづけと言われるページを見てください。替えパンツのご案内。もしパンツが破れたら、84 円切手を同封して出版社の替えパンツ係に送って頂ければ、おニューのパンツをお届けしますというサービス（笑）。すごいでしょ？毎月のようにたくさん来るんです。出版社はパンツを無料で届けているから、赤字です。これは出版社が考えたんですね。アフターケアが大事だと始めたんです。絵本というのは、自分が子どもの頃に読んだものがずっと家であって、自分が成長して子どもが生まれたり、孫ができたりしても、また同じ絵本を読むことがある。だから 20 年・30 年以上家にある可能性があるんです。20 年・30 年先にパンツがなかったらどうするんだと考えてくださって、出版社が続く限り、パンツは提供しますと言ってください、本当に嬉しいんです。出版社も印刷所も、製本所もみんなで絵本を作っているんです。絵本は絵本作家が描いていると思われがちですけど、実はいろんな力をあわせて 1 冊を作っていることを、この絵本でわかっているかだと思います。ありがとうございます（拍手）。

次は、日本初の丸型絵本『あかちゃん』を読みます（拍手）。

かわいい かわいい
わたしの あかちゃん
ふっくら くまさん
こんにちは
にこにこ にっこり
いいおかお
ぼんぼん ポール
たのしいね
あらあら これは
きにいらない？
たんたん タンバリンは
どうかしら？
あらあら これも
きにいらない
やっぱり おなかが
すいたのね
チュッ チュッ チュ
おやすみなさい わたしのあかちゃん

これはパステル粉とお化粧品化粧品の道具、パフと化粧ブラシで作ったんです。赤ちゃんの柔らかい肌とおっ

ばいの柔らかさを表現するために。赤ちゃんがどンドンむきになって泣いてるところは、パステルの赤い粉を上から化粧ブラシでのせて描いてます。どンドン重ねていって、もうこれで限界だっていうくらい真っ赤っ赤になって、そしてきれいなおっぱいが登場して、飲んでぐっすり眠る、という絵本なんです。絵本の背の部分、これより長くなるとホタテ貝みたいになるし（笑）、短くなると破れちゃうし。この背の幅も日本初の丸型絵本ということで、製本会社の人たちがいろいろ検討してがんばってくれました。お母さん以外のすべての人に授乳してもらいたいという気持ちで作った絵本で、この本で世界5カ国で“授乳”されています。ありがとう（拍手）。

今日は盛りだくさんですよ。前半、最後の1冊、絵本じゃないんです。新たなわくせいを発見したというニュース、見ましたか？今日はそのニュースを皆さんに紹介します。はい、これです。

地球から 831 光年離れた銀河の片隅に、黄緑色のみずみずしいわくせい「キャベジ」が発見されました。ハンギリ山^{やま}という山があって、メキャベの森^{もり}という森がある。センギリ草原もあり、キャベ湖^こという湖がある。アブラナ川^{かわ}が流れていて、ビタミン洋^{よう}に注ぎ込んでいます。わくせいのほとんどはキャベ地^ちという大地で覆われております。わくせいの真ん中には芯道^{しんどう}という道があるんです。芯道はわくせいの裏側まで続いています。これがわくせいの裏側です。芯道は芯極^{しんきょく}に向かって伸びています。芯極は、地球という南極に当たる部分。わくせいキャベジはたくさんの地層に覆われています。芯極は地中深くまで伸びているのがわかると思います。

このわくせいにはいろいろな動物がいるのがわかってきました。今日はその動物をご紹介します。

はい、トマトンです。はちきれそうな赤い体とヒゲのような緑色の鼻が特徴です。夏の強い日差しを好みます。ケチャップーと鳴いて、ミニトマトンという種類もあります。比べてみましょう。

次はバナキリン。このわくせいで最も背高で首が長い動物。暖かい地域に住んでいて、性格は非常に穏やかです。子どもの頃は緑色をしていますが、大人になるにつれて全身に茶色い斑点模様が現れるんですね。

次はジャガー。体の表面はざらっとして乾いている。ぼてっとまるい足が特徴です。ごろごろころがるように走ります。全身に目のような機能をたくさん持っていて、獲物の動きをすばやくキャッチすることができます。

次はリンゴリラ。赤い背中と大きな胸が特徴。力強く優しい性格です。アッポー、アッポーと鳴くらしい（笑）。ぼこん、ぼこんと叩くとあたりに甘い匂いが漂ってメスが寄ってくるんですね。

次はハクサイ。体は大きくがっしりしていて、オスにもメスにも立派なツノがあります。冬の寒い時期を好みます。なんと、ハクサイの平均寿命は 100 歳。他の動物と比べてもとても長生き。こちらをご覧ください。年を取ってしんなりしたハクサイ。

次はニンジン。緑黄色人種で二足歩行、非常に知能が高い。挨拶はカロチン、カロチンと言うらしい（笑）。

次はタケノコ。ずんぐりした体で冬の間は姿を見せないが、春になるとひょっこり顔を出す。走り出すと途中で止まったりできない。最高時速は 44 km。

次はカバチャ。ゴツゴツした皮膚を持っていて、体がずっしりと重たい。大きな口をガバッとあけると

中は鮮やかなオレンジ色をしています。

次はネビ (笑)。頭から胴までは白く、尾っぽにいくにつれて緑色が濃くなるんです。辛みのある強い毒を持っていて、自分より体の大きな相手を丸呑みしてしまう。こちらはタケノシシの子どもを呑み込んだネビです。

次はモロコシギツネ。ツブツブした体とふさふさのしっぽが特徴。成長するにつれて鮮やかに黄色くなります。コーンコーンと鳴くらしい (笑)。はじけるように白いフンをします。

次はサツマイモグラ (笑)。大きな前足でトンネルを掘ってくらしています。トンネルの中は非常にくさいらしい。よくオナラするからね。ホクホクと鳴きます。

次はクマネギ。茶色く大きな体で、表面の皮は非常に薄い。でも、その皮がむけると中は白い。皮がむけたクマネギをシロクマネギと呼ぶらしい。

次はゴマアザラシ。わくせいの裏側、芯極に住んでいます。非常に小さくて、白と黒と金の群れで行動しています。

次はナスクジラ。わくせい最大級の動物です。ビタミン洋の中を悠々と泳いでいます。いろいろなナスクジラがいるのがわかってきました。コナスクジラ、マルナスクジラ、シロナスクジラ、ナガナスクジラ、ベイナスクジラなどです。

次はモモンガ。全身をうぶ毛で覆われていて、顔はおしりのような形をしている。夜行性で暗くなると巣から出てきて、皮膜を広げて木から木へと滑空するとあたりに甘い匂いが漂う。こちらをご覧ください。仲間を呼び合うモモンガです。ピー、チー、(笑)

次はダイコンイカ。白く巨大な体で腕が 8 本。触腕が 2 本あって、深海に住んでいて、なかなかその姿を見ることはできないんですが、ごくまれに浜辺に打ち上げられることがある。こちらは、浜辺に打ち上げられたダイコンイカを捕獲するニンジンです。

わくせいキャベジは 831 光年離れているから、他にもいろいろな動物がいると思われております。皆さんはどんな動物がいると思いますか？はるか彼方のわくせいに思いを巡らせてみてください。『わくせいキャベジ動物図鑑』でした。ありがとう (拍手)。

わくせいキャベジの新種が見つかったんです。1 年間で 1400 匹くらい見つかった。それを紹介します。「新種が見つかったら教えてください」とカードを図鑑に挟み込んでおいたところ、こんなふう to 日本から送られてきました。例えば、オコリンボ、2 人に見えるけれど実は 1 人。レモンキー。体の表面はボコボコしている。木登りするのに最適な体をしている。ほかにもトウガラシマウマ、イチゴアラ、トウガラス、ニジマスカット、ラッカねずみ。みんなすごいよね。オ克蘭ダ。パプリカニ。これを見つけたのは、40 歳くらいの人からだった (笑)。90 歳くらいの人も発見して送ってくれたんですよ。マメモヤギ。カメレモン。カキンメダイ。エダマメダカ。インゲン、ニンジンと争ってるみたい (笑)。「わくせいキャベジ」というわくせいがその人の心の中に入って、その世界がどんどん広がっているのがとてもいいんです。皆さんも新種を見つけたら、ぜひ教えてください。ありがとうございます (拍手)。

皆さんは保育士になる方が多いとのことなので、工作の話をしますね。絵本にとどまらずいろんなことをやっていますが、例えば、手づくりおもちゃ。僕は工作のテクニックが高いわけではないので、アイデアでおもしろいものを作りたいと思っています。この『tupera tupera の手づくりおもちゃ』は、工作の連載をまとめたものです。おもちゃを簡単に作ろうという本です。例えば、野菜カード畑。クッキーなどの箱を茶色く塗って畑に見立てて、そこからすっぽーんと野菜を抜くんです。これが元になって『やさいさん』という絵本ができました。これは、フルーツピエロ。パーティーで使えますよ。フルーツに顔をつける。これは、プカプカクジラ。ペットボトルを黒のビニールテープでぐるぐる巻きにするとクジラになるんですよ。それをプカプカ浮かべておくと楽しい。ペットボトルのキャップを外して水を入れて、穴を開けて中からピュッと押すと潮を吹くようなこともできますよ。これは、アルペンスキーヤー。ゲレンデの坂を作っておいて、ペンをスキー板に見立てて坂道を滑らせる。僕はワークショップでよくやりますが、まず、ペンでスキーヤーを描いて、両面テープでスキー板を履かせて滑らせる。その時に ZOO の「チューチュートレイン」とかをかけながら、みんな拍手しながらわーっと紙吹雪の白い雪を撒きながらね。子育て層の親が特に大盛り上がりです。これは、ムシムシパズル。いろいろな形の石をつなげて虫を作ります。それをばらして変な虫を作ろうと。人形も簡単にできちゃう。糸玉を買って来てカラー軍手をぶっと刺せば、宇宙人になります。ウール星人。これは、ダンボールでボクサーを作る、ボックスボクサー。グローブは風船です。うちの息子と戦わせたら、簡単に息子が泣いてノックダウンしていました(笑)。これは、究極の工作だと思っているんですけど、新品のふきんに油性ペンで目と口だけ描く。それをぬらしてコップに巻いて凍らせると、いろいろな形のオバケができる。それを子どもの頭の上に置く。ぎゃん泣きしましたけど(笑)。これは、ゴリゴリゴリラ。ここをこするとゴリゴリ音になる。ペットボトルで作れます。と、いろんなレシピが載っています。お母さんが、子どもが寝ている間に、30分、1時間あれば、簡単に作ってみよう！、となるように考えた本です。

『tupera tupera のわくわくワークショップ -みんなで楽しむ造形タイム-』。他にはワークショップの活動もしています。子ども向けではなく、老若男女みんなに作ってもらいたいと思っています。日本各地でやっています。飾りつけからしっかりやって、まるでパーティーやお祭をやるかのように。子どもは作ることが好き。大人は作るのが久しぶりな人も多くて、絵具を使ったりして楽しんで工作している大人の姿を子どもに見せたいと、年齢制限なくやっています。大人が作るものも本当におもしろい。皆さんも、ぜひ作ることをもっと楽しんでもらえたらと思います。

みんな、ちょっと疲れてきたかな。絵本をたくさん、誰かに読まれるって疲れるんですよ(笑)。だから、ぜひぐったりしててください(笑)。

去年出した絵本『こわめっこしましょ』(拍手)。また皆さんに声を出してほしいんです。にらめっここの反対がこわめっこ。(歌う)こわめっこしましょ ないたらまけよ〜。こんな感じで。じゃあ練習しましょ。はい(全員で歌う)。こわい顔をするんですよ。読みますよ。

ねえねえ こわめっこ しょうよ！

ないたら まけだよ

いい？ いくよ

せーの

こわめっこしましょ

ないたらまけよ

ベロ ベロ

ベエー

こわめっこしましょ

ないたらまけよ

ムッ ムッ

ムウウ～

こわめっこしましょ

ないたらまけよ

ヒッ ヒッ

ヒィィ～ッ

こわめっこしましょ

ないたらまけよ

ソビ ソビ

ゾオォ～

こわめっこしましょ

ないたらまけよ

グッ フッ

フンッ！

まけるな まけるな

おまえの いちばん

こわいかお みせてみる！

さあ いくぞ グォ グォ

グウオオウ！！

わあーん

こわいよ こわいよ

きみのかち！

はい、ありがとうございました（拍手）。

これを方々で読んでいるんですが、子どもたち、パニックになるんですよ、みんな、帰る、みたいな（笑）。

(鬼のアップのページ) このページ、デザインが効いているんですね。「グウオオウ!!」のこの文字デザイン。この本のデザインはデザイナーの竹藤智弥さんという方にお願ひしました。竹藤さんの文字デザインも見事です。「ゾオオ〜」の溶けるような文字。文字と絵でこわがらせる。いかにこわい絵を描くのかということにも力を入れて作った絵本です。基本的には表紙はかわいい絵本として売り出して、本屋さんで表紙を見て、開いてみて、泣いて本屋さんから出てくる(笑)。それを目指して作りました。ありがとうございます(拍手)。

次は『うんこしりとり』(拍手)。今日は学生さんにも大きな声で「うんこ〜」と言ってもらってスッキリしてほしいんです。

さあ はじめるよ!

うんこしりとり

こいぬのうんこ

こうしのうんこ

コアラのうんこ

コウモリのうんこ

コブラのうんこ

こがねむしのうんこ

こどものうんこ

こうちょうのうんこ

こっそりうんこ

こおったうんこ

こいのぼりのうんこ

こめつぶのうんこ

コーヒーのうんこ

こんぶのうんこ

こまのうんこ

コンパスのうんこ

コーンのうんこ

こうらがうんこ

こんがらがったうんこ

こうきゅうなうんこ

こいするうんこ

ことばをはなすうんこ

まだまだ できるよ

うんこしりとり

このつく うんこを だしきろう!

あ、ここにも！（笑）（亀山さんが帽子を取ると、おでこに紙で作ったうんこが貼ってある）。
ありがとうございます（拍手）。

この『うんこしりとり』は、うんこ以外は色がついていないんですね。なぜならうんこが主役なのでそれ以外はモノクロで描きました。ではその主役のうんこをどうやって作るのか、試行錯誤して最高のうんこの作り方を編み出したので、皆さんに披露したいと思います。（書画カメラで手元を映しつつ、3分クッキングのテーマソングをかけて）まず鉛筆とはさみ、紙は普通紙とお好きなうんこ色の紙を使います。今日は明るめのオレンジを。まずはさみでうんこを切っていく。スタンダードな3段のうんこにしたいと思います。上のチュルっていうところ、大事。ここでうんこの柔らかさが決まるので慎重に切っていきましょう。はい、切りました。次に普通紙の端っこをちょっとカーブをつけて切りとります。切り取った残りの大きい方の紙の上にうんこを置いて、（大きい紙の）端っこの方を（Bより柔らかい）鉛筆でゴシゴシ塗ります。そしてゴシゴシした鉛筆の粉を指にこすってつけます。そして、うんこのくびれの部分にさっきカーブに切った紙を（凹んだ方を上向きに）置いて、指につけた鉛筆の粉で影をつけていきます。2段目も同じようにね。最後まできばってね（笑）。はい、できました（どよめき、拍手）。これ、簡単にできますよ。他の絵本でもこうやって影をつけました。『しろくまのパンツ』もそう。このやり方で白の紙で作るとソフトクリームが簡単にできちゃう。白で作って、チョコっという部分を取るときれいな鏡餅にもなりません。ぜひやってみてください。

次はツペラパラパラ vol.1『うーん、うん』。（書画カメラで映しながら）はい、カバーを取って（パラパラで絵を動かしてみせながら）うん？うん？うーん、うん（拍手）。（続いて、ツペラパラパラ vol.2『こーい、こい』もパラパラしてみせる）こーい、こい（拍手）。

これ、大きいでしょう。パラパラ漫画は一人で見えるものだけど、みんなで見られないかなと思って作ったのがこれです。人に見せるパラパラ漫画。

この間、フランスの絵本サロンに呼ばれて講演会をしました。そのあと、フランス中の絵本作家や出版社が集まる400人くらいのイベントがあったんですね。僕は誰も知り合いがいないし、ワインを飲んで食べまくっていたんですけど、僕と同じように一人でおじさんにこのパラパラ漫画を見せたら、おじさん、びっくりしてワインをこぼしちゃって（笑）。楽しかったです。その後、この2冊ともフランスで出版されたんです。ぜひツペラパラパラをポケットに入れて人を笑わせるのに使ってもらえたらと思います。

絵本は子どものものと思われがちですが、そうじゃなくて、子どもから大人までみんなが楽しめるものなんです。小説や漫画とは違う。小説や漫画は本と自分が1対1で楽しむものですが、絵本は一人が多くの人を楽しませることができるし、親から子へ、子が親に、大人がおじいちゃんおばあちゃんに読むこともできる。人と人が楽しむことができる最高のコミュニケーションツールだと、僕は考えています。

もう1冊だけ、『かぜビューン』。

はなみず たらーり かぜ

ビューン

わたげ とばそう かぜ

ビューン

ガオー！ ライオン かぜ

ビューン

ばっちり きめたぜ かぜ

ビューン

だいじな おてがみ かぜ

ビューン

どっしり どうぞう かぜ

ビューン

いただきますーす かぜ

ビューン

ヒーロー とうじょう！ かぜ

ビューン

あらあら どんより かぜ

ビューン

ありがとうございます（拍手）。

最後の絵本を読みますね。まず、ゲストを紹介します。西尾先生どうぞ（拍手）。

西尾：今日はどうもありがとうございました。tupera tupera さんの多岐にわたる世界があって、その中で子どもを楽しませる、大人を楽しませることをずっとされてこられたのだなとよくわかりました（亀山さんが西尾先生にサングラスやパンダの耳のカチューシャなどをつける。亀山さんも同じスタイルに）（笑）。ちょっとブルース・ブラザースみたいになってませんか？（笑）。

亀山： 『パンダ銭湯』（拍手）。

よし きょうは

せんとうに いくか

西尾： あら それじゃ

よういするわね

やったあ！

亀山： ここは パンダのための おふろ屋さんです

西尾： あら いらっしやい
亀山： おばちゃん
600 えん ちょうどね
西尾： とうちゃん
はやく！はやく！
亀山： ぬいだら ちゃんと
かごに いれろよ
西尾： うん
亀山： ぺら
西尾： よいしょ
んー
おととと
亀山： おい
だいじょうぶか
西尾： ゴロン
亀山： チャ！
西尾： チャ！
亀山： よーし
はいるぞー
亀山・西尾： ♪おふろ おふろ
おふろん ろん
亀山： お いちばんぶろか
西尾： わーい！
亀山： フク
フク
西尾： フク
フク
ゴシ
ゴシ
とうちゃん
きもちいい？
亀山： シャカ
シャカ
西尾： シャカ
シャカ
亀山： ジャバーン

西尾： ジャバーン
亀山： ふ～
西尾： ふ～
西尾： こんばんはー
亀山： ちょっと
しつれい
西尾： あはははは
亀山： あたらしい
しいくいんさん
みたか？
西尾： あー
たけいさん
かわいいよね
亀山： ♪パパンが
パンパンダ～
亀山： こらっ！
亀山： おや？
きのうも
あいましてねえ
西尾： こんできたね…
亀山： そろそろ できるか
しっかり ふけよ
西尾： うん
亀山： それ はんたいじゃないのか
西尾： あれ？
亀山： ん？
どっちがみぎかな
西尾： びよーん
びよーん
亀山： よいしょ
西尾： よいしょ
亀山： チャ！
西尾： チャ！
亀山： おい！
わすれてるぞ
西尾： あ！

亀山：　　とうちゃんが
 ぬってあげよう
 西尾：　　かあちゃん
 もう　でたかなあ
 亀山：　　はらへったー
 かえるぞ
 西尾：　　かあちゃん　おそいよ
 ごめん
 ごめん

はい、ありがとう（拍手）

これで tupera tupera の絵本読みは終わります。絵本は本当に楽しいですね。皆さんの年齢になると一度、絵本から離れてしまうかと思いますが、今、40代の絵本作家はおもしろい方がたくさんいます。今だから感じることができる絵本もたくさんあるので、ぜひ絵本を読んでください。現在、全国8美術館を回る展覧会「tupera tupera の絵本の世界展」をやっています、ぜひ原画を観て頂きたいです。絵本以外の作品なども含め約300点を展示しています。もちろん今日、僕が読んだ絵本の原画もあります。原画を見てあらためて絵本のおもしろさを感じてもらえると思います。

では最後にその展覧会の招待券が当たるクイズをやりたいと思います。1問目、『しろくまのパンツ』のブタはお菓子の柄のパンツを履いています。柄にあるお菓子はどっち？　ペロペロキャンディーとマーブルチョコ。ペロペロキャンディーだと思う人は手を挙げる。はい、ペロペロキャンディーが正解なので、手を挙げなかった人は座ってください。『わくせいキャベジ動物図鑑』に登場するタケノシシとレンコンドル、僕が好きではない野菜はどっち？（笑）。はい、タケノコの人、手を挙げて。はい、手を挙げてない人が座る（笑）。『いろいろバス』の茶色のバスの運転手は誰？　どんぐりだと思う人は手を挙げて。はにわだと思う人は手を挙げない。はい、はにわが正解。谷川俊太郎さんと作った絵本『これはすいへいせん』に登場するおじさんの名前は？　ジョセフ、ガブリエル、どっち？　ジョセフと思う人、手を挙げる。正解はガブリエル（笑）。だいぶ少なくなってきたね。自費出版の『木がずらり』の裏面に登場する生きものは何？　1 ちょうちょ、2 カメ。ちょうちょだと思う人、手を挙げて。はい、カメが正解。次が最後ね。『パンダ銭湯』のパンダの親子が銭湯に行ったのは何月でしょうか？8月、12月のどっち？8月だと思う人、手を挙げる。はい、8月正解（笑）。前に出てきてね。ペアでプレゼント（拍手）。

僕たちの活動は17年目になりますが、最初からおもしろいものはなかなかできません。いろいろな人と出会い、その人たちと向き合い、真剣に応えて作り続けていく中で、僕たちは活動の幅や可能性を広げていくことができ、おもしろいものがいろいろと出来上がってきました。僕たちはこれからも、常に新鮮で楽しい活動をしていきたいと思っています。出会った人たちと共に楽しむことを繰り返しながら、今まで

とはまったく違うものを作り続けていきたいと思っています。

皆さんもこれから、いろんな人、いろんなことと出会うと思いますが、出会った人と共に楽しもうという気持ちがとても大事だと思うし、豊かな人生を送る秘訣だと思います。ありがとうございました（拍手）。

西尾：亀山さん、ありがとうございました（拍手）。